

徳島労働局職員（基準）の選考採用試験【係長級（一般職相当）】  
募集要項

今般、徳島労働局等における労働行政に関する事務等の業務を担当する係長相当職員として、当該業務の実施に必要な能力等を有する民間企業等での業務の経験を有した方を募集します。

1 職種

徳島労働局等の常勤職員

2 業務内容

徳島労働局、管内労働基準監督署等における労働行政に関する事務等を行う係長相当職員の業務（詳細は別紙をご覧ください。）

3 募集人員

1名

4 応募資格

(1) 以下の①及び②の条件を満たす方

① 大学、短期大学、高等専門学校若しくは高等学校を卒業した者及び採用日 時点においてこれらと同等以上の学力を有すると認められる者で、卒業後の年数として、以下を満たす方。

- ・ 大学を卒業した者 11年以上
- ・ 短期大学及び高等専門学校を卒業した者 13年以上
- ・ 高等学校を卒業した者 15年以上

② 行政機関における一般行政事務等に関する経験や、民間企業において人事労務管理等に関する業務の経験を有する方。

(2) 以下に該当する方は応募できません。

① 日本国籍を有しない方

② 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者

- ・ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分日から二年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を結成し、又はこれに加入した者

③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

④ 採用予定時期までに国家公務員法第81条の6に定める定年に該当する方（令和7年度における定年年齢は62歳）

(3) 事務官（共通）、事務官（基準）の両方について募集が行われている場合、併願は可能です。

## 5 採用方法

選考による採用となります。

選考方法については、下記 12 を参照ください。

## 6 採用日

原則、令和 7 年 4 月 1 日を予定しています。

## 7 勤務地

徳島労働局、管内労働基準監督署等

なお、異動先により転居が必要な場合があります。

## 8 勤務時間・休暇

勤務時間は 1 日 7 時間 45 分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。

休暇には、年次休暇のほか、病気休暇等があります。

## 9 身分及び処遇

身分は国家公務員であり、国家公務員法に基づく、分限、懲戒、守秘義務等の服務規定の適用を受けます。

俸給決定については、一般職の職員の給与に関する法律（昭和 25 年法律第 95 号）が適用され、初任給を決める際には勤務経験等を考慮します。

当該俸給の他、条件によっては諸手当（扶養手当、住居手当、通勤手当等）が支給されます。

詳細は別紙「給与等について」を参考にしてください。

## 10 応募方法

### (1) 履歴書及び職務経歴書

履歴書及び職務経歴書については様式を問いません。履歴書の右上の余白部分に採用を希望する「**基準**」（併願の場合は「**共通**・**基準**」）と記載し、写真を貼付のうえ、学歴、職歴（職業紹介、助成金、雇用保険、労災保険業務等の労働行政関係に関連する業務に従事した経験については詳細にお書きください。）及び資格等の事項について、詳細に記載してください。

### (2) 論文

課題：「労災補償制度の社会的役割を述べよ。」

また、労働基準監督署において、労災保険給付を行うための審査、調査、労災認定の対応等の業務を行う際に、どのような能力が必要であるか、あなたの考えを述べよ。」

文字数：1,500～2,000 文字程度（400 字詰め原稿用紙で 5 枚程度）

### (3) 応募先

(1)及び(2)を封筒に同封し、封筒に赤字で採用を希望する「**基準**」(併願の場合は「**共通・基準**」)と明記した上で、徳島労働局総務部総務課募集担当あて郵送(直接持参も可)してください。あて先は下記13のとおりです。

なお、不合格者の応募書類については、こちらで責任を持って破棄させていただきますのでご了承ください。

また、返却を希望される場合は、その旨を履歴書に赤字で御記載ください。

## 11 応募期限

令和7年1月10日(金)必着

**※ ただし、応募者多数の場合、期限前に募集を終了させていただきますので御留意ください。**

## 12 選考方法

### 【第1次選考】

(選考内容)

職務経歴、論文による書類審査

※ 職務経歴による経歴評定の通過者の論文を評価し、第1次選考通過者を決定します。

(選考通過者発表)

令和7年1月22日(水)予定

通過したか否かに関わらず全員に連絡します。

### 【第2次選考】

(小論文試験)

労働行政に関する小論文試験

(人物試験(個別面接))

人物試験による審査

試験日は令和7年2月1日(土)で実施予定

(詳細な日時及び場所等については、第1次選考通過者あてに通知します。)

(合格者発表)

令和7年2月5日(水)予定

可否に関わらず第2次選考の対象者に連絡します。

## 13 応募等に関する照会先

徳島労働局総務部総務課人事係 森野・吉良

住所 徳島県徳島市徳島町城内6番地6 徳島地方合同庁舎

電話 088-652-9141

## 業務内容・給与等について

### 1 業務内容

労働基準監督署や労働局において、

- 労災保険給付の審査、調査、労災認定
- 労働保険の適用・徴収
- 最低賃金に関する業務
- 働き方改革推進のための企業指導・相談等の業務
- 総務・会計経理業務
- 配属部署にかかる上記業務の企画・立案・マネジメント

などを担当し、労働基準監督署や労働局の業務運営に携わっていただきます。

### 2 人事異動

概ね2～3年の間隔で、徳島労働局及び徳島県内各労働基準監督署（4か所）を中心に人事異動があります。

### 3 給与等について

一般職の職員の給与に関する法律が適用され、俸給（いわゆる基本給）及び諸手当が支給されます。俸給を決定する際には、採用前の勤務経験等が考慮されます（24万円～35万円程度。一般的な例）。

また、条件に該当する場合には、次のような諸手当が支給されます。

○扶養手当：扶養親族のある者に、配偶者月額6,500円、子1人につき10,000円等

○住居手当：借家等（賃貸のアパート等）に住んでいる者に、月額最高28,000円

○通勤手当：交通機関を利用している者等に、運賃等相当額（1か月あたり最高55,000円）

○期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）：1年間に俸給等の約4.50か月分（令和5年度実績）

○その他各種手当

### 4 社会保険等

国家公務員共済（健康保険、厚生年金に当たるもの）

公務災害補償（労災保険に当たるもの）

なお、国家公務員退職手当法が適用されますので、雇用保険法第6条第6号の規定により雇用保険は適用されません。